**外部データ持込み依頼書**

|  |  |
| --- | --- |
| 依頼者氏名 |  |
| ユーザーID |  |
| E-mail |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 外部データの内容  （複数選択可） | □データ※（５～12の記載は不要です。）  □プログラム（以下もチェックしてください。）  　 □市販ソフトウェア  　 □フリーソフトウェア  □自作  　 □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ※プログラムソースやスクリプト等を含みます |
| ２ | 外部データの容量(ＧＢ) |  |
| ３ | 送付媒体 | □ＣＤ　　□ＤＶＤ　　□ＢＤ　　　（　　　　　枚）  □メール　□その他（　　　　　　　　　　　　　　） |
| ４ | 作業後の媒体の取り扱い※１ | □返却を希望する  □破棄を希望する |
| ５ | ソフトウェアの名称 |  |
| ６ | ソフトウェアのバージョン |  |
| ７ | 主要機能 |  |
| ８ | 上記ソフトウェアに必要な ランタイムライブラリ | （例）Microsoft .NET Framework 4.5 以上 |
| ９ | ソフトウェアの利用予定者 | ユーザーID（氏名）：　　　　　　　　（　　　　　　）  ユーザーID（氏名）：　　　　　　　　（　　　　　　）  ユーザーID（氏名）：　　　　　　　　（　　　　　　） |
| 10 | ライセンス情報 ※２※３ | □無償  □購入済　　（ライセンス数 　台・ユーザー）  □購入予定  ※ライセンスが確認できるライセンス証書等の写しを添付してください |
| 11 | ソフトウェアの持込みに  おける承諾事項 | 申出者は次に掲げる全ての事項について承諾するものとします。  ・持ち込んだソフトウェアについては、オンサイト環境における動作の保証はありません。  ・オンサイト環境におけるＰＣのセキュリティアップデート等の運用上必要な作業については、持ち込んだソフトウェアへの影響の有無にかかわらず、申出者の許可を得ることなく実施することとします。  ・申出者は、持ち込んだソフトウェアをオンサイト環境で利用するに当たり、ソフトウェアの製造元等から必要な許諾を受けていることを保証するものとします。  ・ソフトウェアを持ち込んだことによって損害が生じた場合は、全て申出者の責任に帰すものとします。  全ての事項について、  □承諾します |
| 12 | インストール方法（手順）※４ | （例）プログラム一式をフォルダごとコピーする |
| 13 | 備考 |  |

※１　媒体の返却を希望した場合は、原則として作業完了の通知から２週間経過した後に返却します。なお、媒体からマルウェアが検出された場合は、解析が終了するまで媒体を返却できない場合があります。

※２　市販ソフトウェアの場合は、ライセンス証書をスキャンし電子化したファイル、フリーソフトウェアの場合は、ソフトウェアがフリーライセンスであることが分かるものを提出してください。（例：記載された電子ファイル、参照先WEBサイトを印刷したものなど）

※３　持ち込んだソフトウェアは、仮想ＰＣにインストールして利用します。仮想ＰＣはサーバーで稼動していますので、サーバー側の機器を基準にしたライセンスが適用される場合や、仮想環境では動作の保証がない場合があるなど、一般的なＰＣでソフトウェアを利用する場合とはライセンスの考え方や利用条件等が異なる場合があります。  
このため、申出者は、次の点をソフトウェアの製造元等に伝えた上で、申出者の責任においてライセンスの考え方や利用条件等に問題がないか十分に確認し、ソフトウェアを使用するために必要な許可を得るようにしてください。  
　・ソフトウェアのインストール先は仮想ＰＣであること  
　・仮想ＰＣは、統計センターが管理するサーバーで稼動していること  
　・利用予定者は誰か（利用予定者は、統計センターに所属していないこと）  
　・利用予定者以外はソフトウェアを使用しないこと

※４　第三者が容易に行いうるインストール方法（手順）を記入してください。欄内に入らない場合は、別途資料を添付してください。なお、オンサイト環境への影響等の理由から、インストール先を変更する場合や、インストールをお断りする場合があります。